

② 入試区分

編入学（Ⅱ期）

③ 出題科目

小論文

④ 出題の意図

大学では、将来社会で活躍するために、さまざまな知識や技術を身に付ける必要がある。特に編入生は、限られた2年間で基礎的・専門的な知識を修得しながら、就職活動や社会での活躍に向けた準備も並行して行うことが求められる。これらを達成するためには、テクノロジーの発展と産業との関わりを理解し、能動的に学ぶ姿勢が重要である。

以上を踏まえ、本試験では、受験者の知識の基盤、自らの将来像に対する意識、そして修学への意欲を総合的に把握することを目的として出題している。

2023 年度徳島文理大学 II 期編入学試験
理工学部 機械創造工学科 小論文問題

以下の I ～ II について、別途原稿用紙に、それぞれ 400 字以内で回答せよ。

- I. 人工知能（AI）技術の発展により「10～20 年後に約半数の仕事は消える」と言われているが、その反対に「新しく生まれる産業や業種もある」とも言われている。ここでは、製造業において人工知能の発展によってどのような変化が起こるか具体的に生産物を想定して答えよ。
- II. 将来働きたい業種や、やりたい事について答え、そのために本学科で何を学びたいと考えて受験するのか、その志望動機について答えよ。